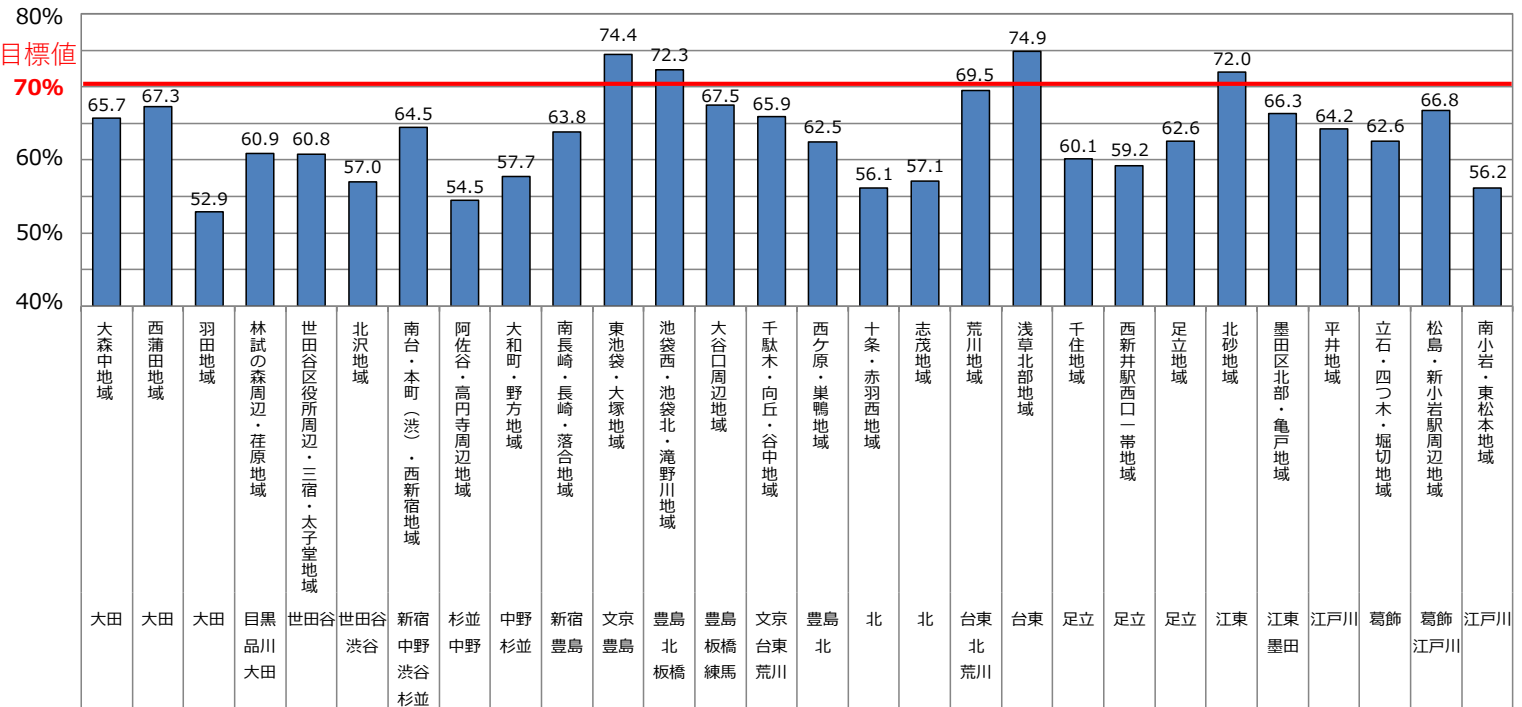


■整備地域ごとの不燃領域率の最新状況

最新の防災都市づくりの事業実績を反映し、各整備地域の改善状況をわかりやすくまとめました。

不燃領域率（2019年度 参考値）



※ 整備地域ごとの不燃領域率の推移は、都市整備局のホームページ「防災都市づくり推進計画 ビジュアル版」に掲載

※ 前回計画（平成28年3月改定）の整備地域範囲における都の算定結果による。

不燃領域率とは？

- ・市街地の燃えにくさを示す指標
- ・70%を超えると市街地の延焼の危険性がほぼなくなるとされている。

$$\text{不燃領域率} = \text{空地率} + (1 - \text{空地率} / 100) \times \text{不燃化率} (\%)$$

- 空地率 道路、公園などの空地が占める面積割合
- 不燃化率 全建物における燃えにくい建物（鉄筋コンクリート造など）が占める面積割合



不燃化（共同化）の整備例
（中延二丁目旧同潤会地区）

【参考】整備地域全体の不燃領域率の推移

